県立病院ではたらく仲間をつなぐ

病院組合ニュース

2026. 10. 1

No. 202

愛知県病院事業庁職員組合
〒453-0016　名古屋市中村区竹橋町36番31号
電話(052)212-8031　FAX(フリーアクセス)0120-930-340
メールアドレス　byoin@aichikenshoku.gr.jp
発行責任者　近　藤　陽　介

第71回日本母親大会 in宮城

9月12日・13日に宮城県にて開催された「日本母親大会」に組合員３名が参加しました。そのレポートをお届けします！

「どの子にも教育を」に参加して

9月12、13日に宮城県で開催された日本母親大会に参加をしました。「どの子にも教育を」の実現にむけて現状況と取り組みが報告されました。すべてのこどもが平等に教育を受ける権利の保証は、国際社会の最重要課題の一つです。

現代社会においては経済的格差、家庭環境、障害の有無、国籍や地域による教育格差が依然として存在しています。

「どの子にも教育を」という概念は、単なる理想論ではなく、社会の持続可能性と幸福を実現するために、今すぐ私たちが実践すべき課題です。

すべての子どもに教育が行き届かない背景には多層的な構造が存在します。先述しましたが親の所得格差が子どもの教育環境の各差に直結し教育の世代間連鎖が生まれています。

障害のある子どもや、日本語指導が必要な外国籍の子ども、不登校傾向にある子どもなど多種多様ニーズを持つ子ども達への個別的な学びの環境が追いついていない現状があります。ヤングケアラーや児童虐待、核家族化など**「見えない教育の機会喪失」**も深刻化しています。

あらゆる課題がある中で私たちができる事として子育て、教育を支える「親」への支援があります。子どもの教育を支えるためには、その親でもある労働者が安心して働ける環境が不可欠です。職場と両立支援を強化することも、間接的な教育支援となっていきます。

「どの子にも教育を」という目標は、機関の力だけで達成できるものではありません。私たちの職場が**「今できる一歩」**を積み重ねることで、社会のセーフティーネットの網の目を確実に細かくしていくことができます。実現するための第一歩として、自分ができる事を模索し実践していこうと思います。

（精神　阪部）

36%の自給率でよいのか？日本の大地で作られたものを食べたい、世界で最初に飢えるのは日本

この度「第71回日本母親大会ｉｎ宮城」で分科会「36％の自給率でよいのか？日本の大地で作られたものを食べたい／世界で最初に飢えるのは日本」を聴講させていただきました。助言者は、ＮＨＫやメディア出演でも日本の食と農の未来について警鐘を鳴らされています東京大学名誉教授の鈴木宣弘先生でした。

ホルムズ海峡封鎖により海外依存度が極めて高い日本の食料・生産資材の調達のリスクがさらに深刻化していますが、先生の著書**「世界で最初に飢えるのは日本」**の中で**「物流停止による世界の飢餓者の３割が日本人で人口の６割に当たる７２００万人が餓死する」**という米国大学の推定値もまだ過小評価だと指摘されていることに衝撃を受けました。

50年間続いた減反政策は廃止となりましたが、さまざまな問題から米の再生産は難しく、このままでは、米を作る人がいなくなると言われています。また、日本の食糧自給率は38％と言われていますが、化学肥料の原料はほぼ１００％輸入に依存していること、野菜や米の種の90％を海外に依存しかねなくなる種苗法改正案が審議に入るところであること、日本のエネルギー自給率が10％少々しかないことから、実質、食料自給率は数％しかないとのこと。（裏面へ）

日本で収穫した高品質でおいしい米や野菜、食肉はもう食べられなくなるのでしょうか。

これに対し日本国の政策は、**「フードテック」**。既存の農業はやめてこれからは植物工場や昆虫食、人工肉などに切り替えていくという方向性は実に整合性が取れていると言っています。外国は、未来の食糧難に備えて、国防費で、日本などから食料や種を独占する仕組みを着々と作っているそうですが、日本は国防費をミサイル配備やシェルター完備に充てており、**「国民一人一人の命を守ること＝食べること」**には重点が置かれていません。そこで私たちができることは、こういった日本の現状を国民ひとりひとりが知ること、各自で家庭菜園をしたり、耕作放棄地を借りて農業を始めること、学校給食を核にして地域の農家を支えて、自分たちも一緒に作って、できたものを地域で消費するという地産地消の循環をつくることだそうです。

鈴木先生のセミナーを聴いて、農業を始める人が徐々に増えてきており、有機食材、有機米の給食を導入できた世田谷区に影響を受けて全国でも署名活動が始まるなど良い影響が広がってきているとのことです。

地域での仕組みづくりと国の政策の両方がそろってはじめて、日本の安全でおいしい食べ物＝命が守られます。私も個人でできることをやっていきたいと思います。参加させていただきありがとうございました。

（精神　岡田さん）

病院組合女性部交流会のお知らせ

「Disney on CLASSIC」&ランチコース

日時：12月13日（日）11時～

おいしい中華ランチとDisneyの「まほうの夜の音楽会」に行ってみませんか？

場所：鑑賞会　愛知芸術劇場
ランチ　LIANHUA（中日ビル）

★詳細は同封のチラシもしくはTUNAGアプリをご覧ください★

病院組合レクのお知らせ



ユニバーサル・スタジオ・ジャパン

貸切バスでみんなでUSJへGO！GO！

へ行こう!!!

開催日：11月28日（土）

★詳細は同封のチラシもしくはTUNAGアプリをご覧ください★

病院組合スポーツ大会 in あいち健康の森

ウォーキング大会！を開催しました！

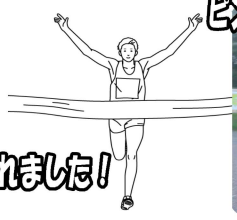


9月18日（金）にあいち健康の森にて
ウォーキング大会を開催しました！
組合員53名が参加し、ウォーキングコース（2周2,300m）ジョギングコース（3周4,500m）を組合員の仲間たちと一緒に楽しみました！
中にはウォーキングコースを４周された方も！？
とても健康的な時間となりました。
完走・完歩されたみなさんにはスターバックスギフトカードをプレゼントしました！











今回は小児センター近くで開催しました
他の分会の近くでも希望の声があれば
開催したいと思います！